

このたび、甲府地方検察庁の新しいマスコットキャラクター「武田桃信（たけだ もものぶ）」が誕生しました。

甲府地方検察庁では、検察官と地元採用をはじめとする検察事務官とが一丸となつて、法と証拠を武器に、日々起きる事件を捜査して真相を明らかにし、裁判に立ち会うなどしており、社会正義を実現し、県民の皆さまの生活や経済の基盤となる法秩序を守るという誇りを胸に日々職務に取り組んでいます。

検察庁というと、あまりなじみがなく、「堅い」とか「近寄りがたい」というイメージが強いかもしれません。そこで、一人でも多くの方々に検察庁の仕事を知っていただき、関心を持っていただきたいという思いから、「武田桃信」が誕生しました。マスコットキャラクターの名前は、職員から募集を行い、職員全員で投票の上、決定しました。

甲府地方検察庁では、出前授業や業務説明会を、通年を通して実施しておりますので、是非、ご参加ください。

【出前教室】

<https://www.kensatsu.go.jp/kakuchou/kofu/page1000009.html>

【官庁訪問】

<https://www.kensatsu.go.jp/kakuchou/kofu/page1000023.html#anchor2>

「武田桃信（たけだもものぶ）」について

【背景】

令和8年3月、東京高等検察庁がマスコットキャラクターを作成し、そのきょうだいとして、山梨県の名産「桃」をイメージした甲府地方検察庁のマスコットキャラクターが誕生しました。

【名前の由来】

当庁の従来キャラクターである「信ちゃん」がその名付け親でもあるという設定から、「信ちゃん」の「信」と、デザインに取り入れられた「桃」を組み合わせました。



～プロフィール～

名 前 武田桃信（たけだ もものぶ）

住 処 甲府地方検察庁管内のどこか

誕生日 1 1 月 2 0 日

種 類 昭和 6 年に甲府区裁判所の安達検事が出勤途中に見かけた甲斐犬と同じ種類

お友達 信ちゃん、y o u 姫、勘ちゃん、甲府地方検察庁の職員

※ 戦国時代に検察庁がなくて、現代の検察庁や法律のことは、よく分からないので、甲府地検の若手事務官と一緒に勉強中のようなのです。

※ 額の「K」の文字は甲府のKを表し、肉球の「C」の文字は「地検」のCを表しています。